

美都のやぶ椿は面妖だが巨樹だ

島根県教育委員

いし い よしのり
石井 義則

年とともに頭が固くなってきて読む本の傾向はますます偏ってきた。我ら夫婦は長年暮らしてなおいっこうに本の好みが変わらない。読んで二人が共に笑えた本といえば「殿様の通信簿」綱政公のくだりくらいのことだ。人毎に読書の傾向が異なるのはどういうわけだろう。本が読み手の性格を作るのか、性格の方が読む本の相性を決めるのか。私は先秦の思想家「莊子」が好きで時々読むことがあるが、妻には読んだ形跡がない。読書は趣味の領域に属するものだと思う所以でもある。本の話は難しい。

ところで、美都町の山奥に大きな「やぶ椿」がある。この椿は最近、大森樹匠さんの手が入って広く世間に知られるようになったが、ブロッコリーのような形でたいそう面妖な相貌を呈している。幹周りは3、4人で抱えるほど、見ているだけでなぜか愉快になってくるような大きな椿である。今まで何の役にも立たなかったので伐られもせずにこんなに長生きをしてきたのだろう。

「莊子」の「逍遙遊第一」にも美都のやぶ椿のような巨木についての話がある。恵施が莊子に役立たずの巨木「樗」の話をする。大きな樗の樹がある。「その大本は擁腫して縄墨にあらず、その小枝は巻曲して規矩にあらず、これを塗（みち）に立てて匠者（大工さん）も顧みず（略）。大にして用うるなし」。どんなに大でも用いられないのなら世に役立たな

い、莊子の学才を惜しんで、世の中に有用の言をなして立身すべきである、と勧めるのだが、莊子は言う。あなたは世に用いられないのを心配するが、この樗を誰も住まない郷、広莫の野に植えて、「彷徨としてその側に為すなく逍遙としてその下に寝臥せざる。斤斧に天せられず物の害するものなし。用うべきものなき、なんぞ困苦するところならんや」と謝絶するのだ。放っておいてくれ、巨木は田舎にあるというだけでいいではないかというのだ。二人の考えは全然かみ合わない。考えの寄って立つ場が全く異なるからである。今の社会には儒者的な恵施の生き方が多く求められ、「世用勝人」の学をあらためて教える必要も説かれている。莊子好きの私も時にそう思う。しかし「逍遙遊」には七百歳を春とし、七百歳を秋とする「大椿（たいちん）」なるものの話もある。たかだか百年しか生きない人間には大椿の世界など想像だにつくまいという話だ。

近年、我々の持つ価値観は急速に多様化してきた。一本の縄墨や規矩ではとても計りきれない事象が山ほど出現してきている。それらたくさんの異なる価値観を無理に統一しようとすればどうしても軋轢も生じる。むしろお互いの異なる価値観を、相互に大切に認め合おうとする姿勢を構築する方が重要なのではなかろうか。莊子を読むとき、何かいつもそんな思いがしている。

平成19年度 島根県立図書館各種講座

多数ご参加ください

講座名		開催日	時間	講 師	募 集 人 員	対 象	内 容	
出雲国風土記を読む会		毎月第2金曜日	13:30 ～ 15:00	島根県文化振興財団 理事長 藤岡 大拙 氏	80名	一 般	わが国でただひとつ完本として残っている「出雲国風土記」を読みながら古代出雲の実相を把握し郷土のもつ深い歴史を理解する講座です。	テキスト 「出雲国風土記」 加藤義成著 報光社発行
しまね文学散歩		毎月第3日曜日	10:00 ～ 12:00	島根女子短期大学 名誉教授 寺本 喜徳 氏	80名	一 般	島根に生まれた近代文人や来遊文人たちの、山陰の自然や人間を描いた香り高い作品を読みます。文学を通して山陰の風土により身近に接していきます。	テキスト 毎月当館で印刷したもの 代金 年間500円
古文書 を 読 む 会	近世初級	毎月第1土曜日	10:00 ～ 11:30	島根県文化振興財団 理事長 藤岡 大拙 氏	50名	一 般	郷土に関する近世の古文書の初級者向けをテキストとして解説する講座です。	テキスト 毎月当館で印刷したもの 代金 6か月毎に500円
	中世	毎月第3土曜日	13:30 ～ 15:00	島根県文化振興財団 理事長 藤岡 大拙 氏	50名	一 般	主に中世の古文書をテキストに解説はもとより、史料の背景をなす郷土史の研究に資する講座です。	
図書館成人読書会		毎月第2火曜日	13:00 ～ 15:00		50名	一 般	参加者がグループを編成し、グループ毎に同一本を読み意見の交換をします。3人以上のグループでお申し込み下さい。	テキスト 成人読書会用図書
子どもおたのしみ会		毎月第4土曜日	10:00 ～ 11:00	県立図書館員・ボランティア	フリー	幼児、小学生低学年	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び、工作等を交えた楽しい催しです。 本があって、そこから広がる楽しさ、喜びを引き出します。	
親子で絵本を読む会		毎 週水曜日	15:00 ～ 15:30	県 立 図 書 館 職 員	フリー	0歳から幼児、小学生低学年まで親子	当館職員による絵本の読み聞かせをします。 親子で読み聞かせの楽しさを味わい、絵本に親しみます。 こども室・おはなしのへやで行います。	
お話の会		毎月第2土曜日	13:30 ～ 14:30	ボランティア	フリー	幼 児、小学生親子	ろうそくの灯がともると、ストーリーテリング(語り)による楽しいお話の世界が始まります。いろいろなプログラムにより、毎月4～5話のお話を親子で楽しむことができます。 こどもしつ・おはなしのへやで行います。	

○新規に申込みをされる方は、直接、または葉書か電話で「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を下記までお知らせください。

○会場は県立図書館集会室です。(但し「親子で絵本を読む会」「お話の会」はこどもしつ・おはなしのへやです)

〒690-0873 松江市内中原町52番地 島根県立図書館
資料情報グループ TEL 0852-22-5734

島根大学附属図書館と相互協力に関する初の2館間協定を締結

平成19年2月23日当館と島根大学附属図書館は、両館の利用者の学習・教育及び研究活動の発展に資することを目的に、図書館利用の相互協力に関する協定書を締結しました。これにより、協定書にもとづいた図書館間相互協力サービス（資料相互貸借、文献複写及びレファレンス業務等）を実施し、また、職員研修、講演会、公開展示などの共同事業等の開催を積極的に推進することとしました。

なお、2館間の資料相互貸借については、既に県立図書館と市町村立図書館等との間で構築している物流システム（週1回宅配便）を利用して行います。



子ども読書の日
4月23日
にちなんで



まつえ手づくり布の絵本の会

布の絵本展

期 間

4月22日(日)～28日(土)

会 場

島根県立図書館
特別研修室(こどもしつ隣り)



絵本展・関連イベント！

まつえ手づくり布の絵本の会による
「布絵本の読み聞かせと
パネルシアター上演」

4月22日(日)

午前 10:30～11:00

午後 2:00～2:30

対 象 幼児、小学生低学年

場 所 こどもしつ おはなしのへや

まつえ手づくり布の絵本の会

毎週金曜日の例会（松江市総合福祉センター内）で工夫をこらして布の絵本や布のおもちゃを作っている。布の絵本やおもちゃは、施設等に寄贈している。

活動をまとめた冊子「布でつくる心のごちそう」（島根県立図書館所蔵）

お問い合わせ

島根県立図書館 こどもしつ (0852) 22-5746

平成19年度館内資料展示計画

* 県立図書館の資料を月ごとにテーマをきめて紹介します。

月	テ ー マ	月	テ ー マ
4	本の歴史	10	子どもの社会環境を考える
5	南極観測50年ーそして南極のいまー	11	図書館を知る
6	マザーグースと親しもう	12	県立図書館の寄贈雑誌資料展
7	石見銀山関係資料展	1	浮世絵の世界
8	全国高等学校総合文化祭によせて	2	広告を楽しむ
9	島根の文学	3	落語と親しむ

お知らせ 4月から平日の開館時間が変わります

火～金曜日
9時～19時

4月 行事予定



1 日	2 月 休館日	3 火	4 水 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	5 木	6 金	7 土 古文書を読む会 (近世初級) 10:00～11:30
8	9 月 休館日	10 成人読書会 13:00～15:00	11 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	12	13 出雲国風土記を 読む会 13:30～15:00	14 11周年お話の会 13:00～13:30 14:00～15:00
15 しまね文学散歩 10:00～12:00	16 休館日 振替休日	17	18 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	19	20	21 古文書を読む会 (中世) 13:30～15:00
22	23 子ども読書の日 休館日	24	25 親子で絵本を 読む会 15:00～15:30	26	27	28 子どもおたのしみ会 10:00～11:00
29 休館日 昭和の日	30 月末休館日 振替休日	4/22(日)～28(土) まつえ手づくり布の絵本の会 布の絵本展				



5月

5月

1 火	2 水	3 木	4 金	5 土
	親子で絵本を 読む会 15:00 ~ 15:30	休館日 震災記念日	休館日 みどりの日	休館日 こどもの日
6 日	7 月	8	9	10
休館日	成人読書会 13:00 ~ 15:00	親子で絵本を 読む会 15:00 ~ 15:30		
11	12	13	14	15
出雲国風土記を 読む会 13:30 ~ 15:00	古文書を読む会 (近世初級) 10:00 ~ 11:30 お話の会 13:30 ~ 14:30		休館日	
16	17	18	19	20
親子で絵本を 読む会 15:00 ~ 15:30			古文書を読む会 (中世) 13:30 ~ 15:00	しまね文学散歩 10:00 ~ 12:00
21	22	23	24	25
休館日		親子で絵本を 読む会 15:00 ~ 15:30		
26	27	28	29	30
子どもおたのしみ会 10:00 ~ 11:00		休館日		親子で絵本を 読む会 15:00 ~ 15:30
31	月末休館日			

Illustration of a bird perched on a branch with flowers.



利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたるとき
はその前日)
年未年始 12月28日～1月4日
図書整理休館(10日間)

- 開館時間
火曜日～金曜日 4月～9月 9時～19時
10月～3月 9時～18時
土曜日・日曜日 通 年 9時～17時

- 貸出
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、障害者の方は郵送による貸出制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いもの、新しいもの)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>
編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52
TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728
発行日 平成19年3月20日